

次期 SIP「先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」に係る

検討タスクフォース（第2回） 議事要旨

1. 日時 令和4年6月27日（月）13:30～15:00

2. 場所 Web 会議システム+中央合同庁舎8号館6F非常勤議員室

3. 出席者

(1) 座長、プログラムディレクター（PD）候補

寒川 哲臣 日本電信電話株式会社 先端技術総合研究所 所長

(2) 有識者

大兼 幹彦 東北大学大学院工学研究科教授

野村晋太郎 筑波大学数理物質系物理学域准教授

(3) 関係省庁

総務省 国際戦略局技術政策課 研究推進室 室長

文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 量子研究推進室 室長

経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 研究開発調整官

(4) 研究推進法人

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 経営企画部 次長

(5) 事務局

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（SIP 総括）

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（量子・マテリアル担当）

4. 議題

(1) 量子計測・センシング等について

(2) 先行研究（FS）の内容等について

5. 配布資料

資料 1 大兼教授資料

資料 2 野村准教授資料

資料 3 次期 SIP 検討タスクフォース等の進め方について（案）

資料 3 別添 次期 SIP の FS 実施に係る委託業務仕様書案

参考資料 1 次期 SIP 課題候補検討タスクフォースの設置について

参考資料 2 次期 SIP 課題候補検討タスクフォース構成員

6. 議事要旨

(1) 量子計測・センシング等について

大兼教授が資料 1 を用いて、量子スピントロニクス脳磁計の開発についての説明を行った。

野村准教授が資料 2 を用いて、量子センシングを活用した電磁波イメージング法の基盤技術開発についての説明を行った。

(2) 先行研究 (FS) の内容等について

事務局より資料 3 についての説明を行った。

以上